

平成28年第3回定例会 補正予算（案）の概要

第3回定例会では、「除雪費」や介護サービス事業者の介護ロボット導入費用を一部助成する「地域介護・福祉空間整備等交付金」、「母子家庭自立支援給付金支給事業費補助金」の支給対象等の拡大に伴う費用を計上したほか、平成27年度決算に伴う繰越金、財政調整基金積立金などを計上しました。

会 計 名	補正予算額
一 般 会 計	25億640万1千円
港湾整備事業特別会計	1,119万9千円
国民健康保険事業特別会計	5,725万3千円
介護保険事業特別会計	1億7,915万7千円
後期高齢者医療事業特別会計	3,429万4千円
水道事業会計	738万1千円
合 計	27億9,568万5千円

【補正予算の主な内容】

北海道市町村備荒資金組合納付金 2,700万円（資料②2P）

災害応急復旧などの費用に充てるための災害備蓄資金の積立として「北海道市町村備荒資金組合」へ納付

介護サービス提供基盤等整備事業費交付金 1,560万円（資料②3P）

（当初1,030万円→2定1億9,828万円→2億1,388万円）

介護療養型医療施設の特別養護老人ホームへの転換に際して、施設開設準備費用の一部を助成

（対象施設：東小樽病院）

地域介護・福祉空間整備等交付金 **364万5千円** (資料②3P)

介護サービス事業者の介護ロボット導入費用の一部を助成
(交付先：(福) 小樽北勉会ほか3事業所)

市立保育所保育環境整備事業費 **698万6千円** (資料②3P)

電源立地地域対策交付金を活用して、市立保育所の保育環境を整備

- ・スタッキングベッド及び遊具等を購入
- ・床材張替え等の施設改修

母子家庭自立支援給付金支給事業費補助金 **637万円** (資料②4P)

(当初1,500万円→2,137万円)

国の事業要綱改正に伴い、本市においても事業内容を拡大(平成28年4月1日適用)

①自立支援教育訓練給付金

支給割合：受講費用の20%→60% 上限額：10万円→20万円

下限額：4,001円→12,001円

②高等職業訓練促進給付金

支給期間の上限：2年間(24月)→3年間(36月)

対象資格

改正前	改正後
看護師、介護福祉士、 保育士、理学療法士、 作業療法士、准看護師	左記に加え、 歯科衛生士、美容師、 社会福祉士、製菓衛生士、 調理師

除雪費 **11億6,660万円** (資料②5P)

(当初1億5,450万円→13億2,110万円)

従前からの除排雪業務のほか、第3種路線の除雪作業強化の試行や雪堆積場の増設などに係る経費

- ・除排雪関係経費 9億2,673万4千円
- ・ロードヒーティング関係経費 2億3,986万6千円

(国等への返還金) 国や道などから超過交付となった国庫支出金等の返還

平成27年度超過交付額返還金 **1億3,734万円** (資料②1P)

過年度老人保健医療費交付金等返還金 **1億3,522万2千円** (資料②2P)

(そ の 他)

[歳 入]	地方特例交付金	△ 1,004万7千円 (資料②7P)
	普通交付税	△ 2億9,553万円 (資料②7P)
	港湾特会繰入金	1,119万9千円 (資料②7P)
	財政調整基金繰入金	8億1,875万円 (資料②7P)
	繰越金	19億2,248万3千円 (資料②7P)
	臨時財政対策債	△ 9,953万5千円 (資料②7P)
[積立金]	庁舎建設資金基金積立金	1,000万円 (資料②2P)
	財政調整基金積立金	9億6,124万2千円 (資料②6P)
	寄付に伴う積立金	1,282万5千円 (資料②1P・6P)
	ふるさと応援基金積立金ほか3件	
[繰出金]	特別会計への繰出金	177万1千円 (資料②7P)
	介護保険事業特別会計 (増額)	
[諸支出金]	基金償還金	2,180万円 (資料②6P)
	まちづくり資金基金からの借入分の一部を繰上償還	

上記のほか、

一般会計では、助成金の交付による事業費の財源振替、特別会計では、一般会計と同様に国等への返還金のほか、平成27年度決算に伴い繰越金や積立金などを予算計上しています。

企業会計では、水道事業会計において予備費の補正を予算計上しています。